



目次

移動層技術の利用状況と将来性〔展望〕……………橋本 健治…1815  
 高炉スラグ標準試料（日本鉄鋼標準試料）の作製〔技術資料〕……………稲本 勇・佐伯 正夫…1824  
 介在物除去用セラミックフィルター技術の進歩〔解説〕……………梅沢 一誠・塗 嘉夫…1829  
 高温腐食環境における耐熱合金の強度劣化〔解説〕……………吉業 正行…1839  
 溶融炭酸塩型燃料電池における構成材料の腐食〔解説〕……………中川 精和…1852

論文・技術報告

コークスの粉化に及ぼす配合微粘結炭の粒度の影響……………岩切治久・上條綱雄・中村 力・田中英年…1861  
 コークス内装クロム鉱石ペレットの加熱過程における還元挙動……………李 海洙・金 台東…1869  
 レーザーフラッシュ法による焼成および非焼成ペレットの熱拡散率測定  
 ………………太田弘道・秋山友宏・徐 仁国・高橋礼二郎・八木順一郎・早稲田嘉夫…1877  
 溶融スラグ中におけるクロム鉱石の溶解および還元挙動……………片山 博・佐藤雅幸・徳田昌則…1883  
 固体鉄と平衡する FeO-CaO-SiO<sub>2</sub>系スラグ融体中の Ca<sup>45</sup>の拡散係数の測定  
 ………………原 茂太・赤尾一孝・荻野和巳…1891  
 エレクトロンビーム法による鋼中介在物の分離と評価法の開発……………塗 嘉夫・梅沢一誠…1897  
 連铸スラブのバルジング挙動の3次元弾塑性クリープ解析……………岡村一男・河嶋寿一…1905  
 プラズマ回転電極法による Ti-6Al-4V 合金粉末の製造……………磯西和夫・小林昌彦・時実正治…1913  
 析出強化型 15Cr-26Ni-1.25Mo 耐熱鋼の高温強度に及ぼす Mo 及び V の影響  
 ………………飯島活巳・山田範雄・福井 寛・桐原誠信…1921  
 圧力容器用低合金鋼の高温高压水中における低サイクル疲労挙動……………佐藤俊司・永田徳雄・片田康行…1928  
 二相ステンレス鋼中の  $\sigma$  相、炭化物、窒化物の態別定量法及び析出挙動  
 ………………千野 淳・井樋田睦・岩田英夫…1936

走査トンネル顕微鏡の疲労研究への応用〔技術トピックス〕……………松岡 三郎…1943  
 アレキサンドリアでの仕事と生活（アレキサンドリア滞在記-1）〔随想〕……………川上 公成…1947  
 「2000年とそれ以降に向けての冶金プロセスに関する国際会議」印象記〔国際会議報告〕  
 ………………小塚 敏之…1951  
 ハノーバー大学留学雑感〔海外だより〕……………上島 良之…1953  
 第117回講演大会討論会報告……………1954

コラム：アメリカの工業系大学院博士課程……………日本鉄鋼協会記事…………… N379  
 終了者数の大学順位（1987～1988）……………1956……………次号目次案内…………… N380  
 編集後記……………1956……………ISIJ International 掲載記事概要…………… N380  
 会告…………… N361……………日本学術会議だより…………… N385  
 鉄鋼技術情報センターだより…………… N378……………鉄鋼技術情報センター案内…………… N387

「鉄と鋼」投稿規程は毎年12月号巻末に掲載いたしております。